



9 / 13 実りの秋を収穫 駄知小学校の稲刈り体験

秋晴れの空の下、駄知小学校の5年生が駄知町に唯一残った田んぼで稲刈りを体験しました。稲刈りは地域の方の協力により「ふるさと教育」の一環として行われたもので、子どもたちは初めて使う縄切鎌に戸惑いながらもたわわに実った稲穂を丁寧に刈り取りました。稲刈りをした児童は「とても大変だった。お米を食べるときは感謝の気持ちを持って食べたい」と話していました。



9 / 25 多ジャンルのダンスチームが集結 TOKI ダンスコレクション Vol. 3

ダンス専門の舞台イベント「TOKI ダンスコレクション」が文化プラザで開催され、市内外から13チーム約200人が参加しました。市役所庁舎の建替えや新型コロナウイルスの影響で、5年ぶりの開催となった同イベント。各チーム15分の限られた時間の中、チアダンスやクラシックバレエ、フラダンス、鳴子踊りなど多彩な演技を披露し、会場を盛り上げました。



9 / 26 自分の命を守るように 肥田幼稚園でクラクションを鳴らす訓練

園児が送迎バスに取り残されて亡くなった事故を受け、車のクラクションを鳴らして危険を知らせる訓練が肥田幼稚園で行われました。園児たちは、助手席の先生に教えてもらいながら、1人ずつクラクションを鳴らすことを体験。力が足りず、うまく鳴らせない園児には、立って両手で押したり、水筒を使って鳴らしたりする方法が伝えられ、参加した園児全員が大きな音を響かせました。



9 / 29 隊員一丸となって命を救う 市消防救助隊による救助訓練

市消防本部の救助隊が、高山城跡付近の山林内の急斜面で滑落事故を想定した救助訓練を実施しました。より現場に近い環境下で訓練を行い、隊員の救助技術の向上を目的としたもので、降下訓練や要救助者の引揚げ訓練などを実践しました。訓練後、救助隊の中島隊長は「過酷な環境下でも迅速に救助できるよう、隊員一丸となって努めていきたい」と話しました。

9 / 3 創造力豊かな 夏休みの力作が集まりました

小中学生の夏休みの学習の成果を展示する「児童生徒科学作品展」「発明くふう展」「社会科課題追究学習作品展」がセラトピア土岐で開催され、子どもたちの力作を見ようと多くの方が訪れました。発明くふう展の作品を見ていた親子は、「普段の何気ない生活の中で、不便に感じたことを作品にしていることが凄い」と話し、熱心に見入っていました。



9 / 3 自然とのふれあいを楽しんで 第41回陶史の森まつり

陶史の森まつりが3年ぶりに開催され、多くの家族連れらが自然とふれあいながらイベントを楽しみました。会場では、丸太切り体験や木工教室、羊の毛糸紡ぎ体験など、自然にふれながら楽しむことができる陶史の森ならではのイベントが用意されたほか、市女性連絡協議会による地元野菜を使ったみそ汁や五平餅などの販売も行われ、にぎわいを見せていました。



9 / 11 「ふるさと応援！スペシャルサポーター」 第1号に声優の真山亜子さんを委嘱

市にゆかりのある方から知識や経験を生かした支援を受け、魅力あるまちづくりを推進するための「ふるさと応援！スペシャルサポーター」に土岐市出身で声優の真山亜子さんを委嘱しました。同サポーターの第1号となった真山さんには、これまでの自身の経験を生かし、「ときげんきプロジェクト」のサポーターとして市民の皆さんへのご支援をいただきます。



9 / 11 図書館で名曲コンサート プロ奏者のクラシック演奏を楽しむ

プロの演奏家を招いたクラシックコンサートが図書館で開催され、子どもから大人まで約60人が一味違ったコンサートを楽しみました。演奏者は、名古屋栄のクラシック専門ホール「宗次ホール」から派遣された弦楽トリオ「SUN」で、映画やテレビなどで聞きなじみのある名曲7曲をバイオリンとチェロ、ピアノで披露し、クラシック音楽の魅力を伝えました。

